

医学研究科看護学専攻（博士前期課程）

2026 年度 募集要項

CONTENTS

1. アドミッションポリシー	1
2. カリキュラムポリシー	1
3. ディプロマポリシー	2
4. 修業年限	2
5. 募集分野と募集人員	2
6. 出願資格	3
7. 出願資格認定審査	4
8. 出願方法	5
9. 受験料	6
10. 出願期間・入学試験日程	6
11. 試験科目・試験時間	6
12. 選考方法	6
13. 事前相談	6
14. 合格発表	7
15. 入学手続	7
16. 奨学金制度	7
17. 試験場・地図	8

個人情報の取り扱いについて

出願および入学にあたって提出された氏名、住所、書類などの個人情報は学校法人慈恵大学個人情報保護に関する規程に従って管理され、入学試験および入学後の教育のために利用されます。

1. アドミッション・ポリシー（入学者に関する受け入れ方針）

本博士前期課程のカリキュラムを修得し、修了時に求められる能力を達成できる学生として、入学時に以下の人を求めています。

1. 看護基礎教育を受け、専攻分野における基礎知識を有している者
2. 看護における課題意識を持ち、学修・研究する基礎的能力がある者
3. 将来、看護実践の場あるいは教育や研究の場で貢献する意志がある者

入学者選抜試験では、専攻分野における基礎知識を看護専門科目の筆記試験で評価します。看護における課題意識は書類審査と面接試験で評価します。また、学修・研究する基礎的能力は看護専門科目と英語の筆記試験で評価します。さらに、将来、看護実践、教育、研究の場で貢献する意志は面接試験で評価します。

2. カリキュラム・ポリシー（教育課程の編成・実施の方針）

看護学専攻博士前期課程のカリキュラムは、教育理念、教育目標、ディプロマポリシーに基づいて「共通科目（必修）」「共通科目（選択）」「専門科目（演習・実習含む）」「研究（必修）」で編成する。

1. 課題解決能力を育成するために、「看護研究方法」を共通必須科目として1年次に、「医療統計学」を共通選択として1年次に、「感染防御論」を共通選択として2年次に配置している。また、全学生に「看護学特別研究Ⅰ」を、看護学研究論文コースには「看護学特別研究Ⅱ（特別研究）」を、高度実践研究コースには「看護学特別研究Ⅱ（課題研究）」と「看護学特別研究Ⅱ（特別研究）」のいずれかを選択し、全学生に修士論文を課している。さらに、専門科目で強化している。
2. 看護倫理を追究する能力を育成するために、「研究倫理特論」を共通必須科目として、「看護倫理特論」「看護理論特論」を共通選択として1年次に配置し、「看護歴史学」を共通選択で2年次に配置している。さらに、専門科目で強化している。
3. 多職種協働・地域医療連携能力を育成するために、「保健医療システム論」「コンサルテーション論」「看護管理学概論」を共通選択科目として1年次に配置している。さらに、専門科目で強化している。
4. リーダーシップ能力を育成するために、「看護教育特論」を共通選択科目として1年次に配置している。さらに、専門科目で強化している。
5. 国際的視野から考える能力を育成するために、「国際医療論」を共通科目として2年次に配置している。さらに、「看護学特別研究Ⅰ」「看護学特別研究Ⅱ（課題研究）」「看護学特別研究Ⅱ（特別研究）」で強化している。

3. ディプロマ・ポリシー（学位授与に関する方針＝育成する人材）

本博士前期課程では、所定の修業年限在籍し、修了要件となる単位を取得するとともに、修士論文の審査及び最終試験に合格し、下記の能力・姿勢を有するものに学位を授与します。

1. 課題解決能力

看護実践において科学的根拠に基づいて課題を分析し、最善策を見出す能力

2. 看護倫理を追究する姿勢

学祖高木兼寛の“病気を診ずして病人を診よ”の理念に従って看護の対象者とのパートナーシップに基づいて協働し、対象者の最善の利益を追究する姿勢

3. 多職種協働・地域医療連携能力

保健医療福祉システムの中で、学祖高木兼寛の“医師と看護師は車の両輪の如し”の理念に従って看護の専門性を活かし多職種と連携・協働する能力

4. リーダーシップ

システム改善に向けてメンバーの力を活用し、自ら組織を主導する能力

5. 国際的視野から看護を考える能力

国際的視野から日本の看護の特性を理解し、看護を考える能力

4. 修業年限

看護職者の資質向上に貢献する目的で「大学院設置基準」第15条（大学設置基準第30条の2を準用）を用い、**修業年限を2年**とします。なお、長期履修制度の利用も可能です。

5. 募集分野と入学定員

専攻名	専門分野	入学定員
看護学専攻 博士前期課程	先進治療看護学（クリティカルケア看護学領域、がん看護学領域）	10名
	基盤創出看護学（看護管理学領域）	
	母子健康看護学（母性看護学領域、小児看護学領域）	
	地域連携保健学 （老年看護学領域、地域看護学領域、精神看護学領域、在宅看護学領域）	

1. 各分野の定員は定めません。

2. 先進治療看護学分野（クリティカルケア看護学領域、がん看護学領域）、母子健康看護学分野（小児看護学領域）、地域連携保健学分野（在宅看護学領域）においては、高度実践看護師教育課程認定を得ており、高度実践看護師教育課程を選択することができます。

6. 出願資格

入学志願資格者は、より実践的で高度な看護の知識と技術の修得を目指す者で、資格は看護系大学（学校教育法第52条に定める大学を言う）を卒業または、2026年3月卒業見込の者で、入学時までには看護師の免許を有する者。あるいは、下記のいずれかに該当した上で、看護師の免許を有する者とします。

1. 大学を卒業した者（法第102条）および2026年3月卒業見込みの者
2. 大学改革支援・学位授与機構により学士の学位を授与された者（施行規則第155条第1項第1号）および2026年3月までに授与される見込みの者
3. 外国において学校教育における16年の課程を修了した者（施行規則第155条第1項第2号）および2026年3月までに修了見込みの者
4. 外国の学校が行う通信教育における授業科目を日本において履修することにより当該国の16年の課程を修了（施行規則第155条第1項第3号）した者および2026年3月修了見込みの者
5. 日本において、外国の大学相当として指定した外国の学校の課程（文部科学大臣指定外国大学日本校）を修了した者（施行規則第155条第1項第4号）および2026年3月までに修了見込みの者
6. 外国の大学等において、修業年限が3年以上の課程を修了することにより、学士の学位に相当する学位を授与された者（施行規則第155条第1項第4号の2）
7. 指定された専修学校の専門課程（文部科学大臣指定専修学校専門課程）を修了した者（施行規則第155条第1項第5号）
8. 防衛大学校など、各省大学校を修了した者
（昭和28年文部省告示第5号第5号～第12号、昭和30年文部省告示第39号2号）
9. 本大学院において個別の入学試験出願資格認定審査により認めた22歳以上の者（施行規則第155条第1項第1号）
10. 看護系短期大学、看護師養成所、高等学校専攻科ならびに5年一貫校の卒業生で、看護職資格を有し、3年以上の看護職の実務経験があるが、学士を有していない者のうち、下記のいずれかの条件を満たした者は、大学を卒業した者と同等の資格があると見なし、入学試験出願資格認定審査を免除します。

1) 免除事項

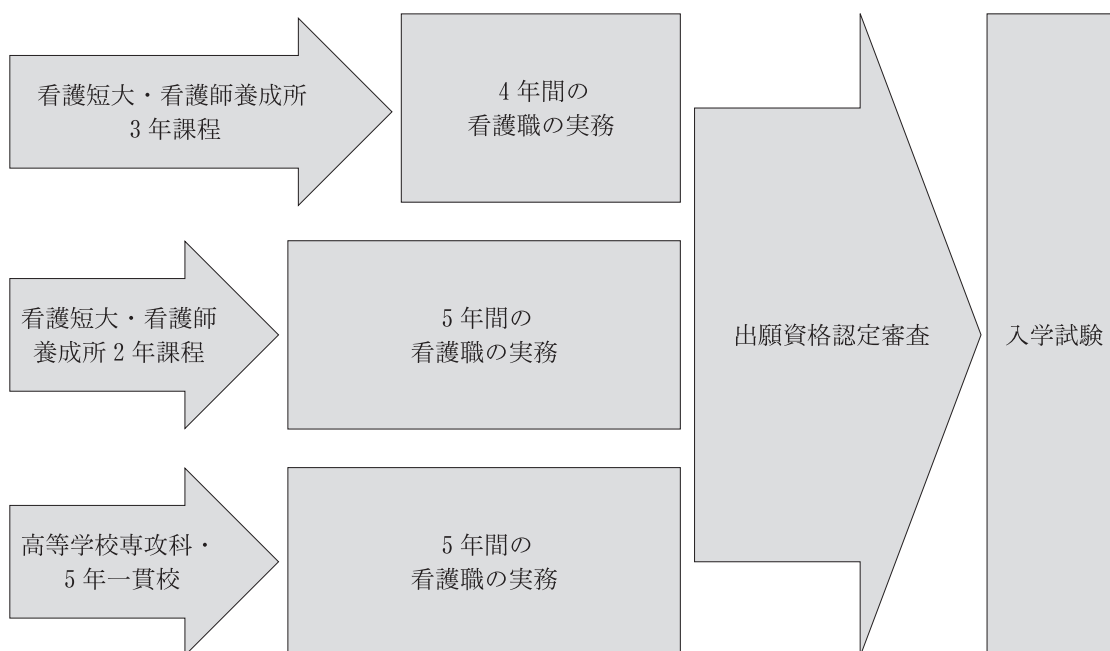
- (1) 保健師助産師看護師学校養成所指定規則第2条もしくは第3条の養成所を修了し、保健師もしくは助産師の資格を有する者
- (2) 看護教員養成課程（厚生労働省、財団法人日本看護協会、都道府県など公共またはそれと同等である機関の6ヶ月以上の卒後研修コース）を修了した者
- (3) 認定看護師もしくは認定看護管理者の資格を取得した者

法：学校教育法 施行規則：学校教育法施行規則

7. 出願資格認定審査

1. 出願資格

看護系短期大学、看護師養成所、高等学校専攻科ならびに5年一貫校の卒業生で、看護職資格を有し、一定期間以上の看護職の実務経験があるものの、**学士を有していない者**に対しては**出願資格認定審査**を行い、合格者は入学試験を受験することができます。



2. 出願期間（入学試験の出願と同時に行います）

2025年7月17日（木）～8月18日（月）（必着）

提出された出願書類は、いかなる理由があっても返却いたしません。

3. 出願資格認定審査

出願時に提出した課題レポートおよび書類から総合判定します。

4. 審査結果発表

2025年9月2日（火）午後1時

本学ホームページにて発表します。

8. 出願方法

出願書類は自筆で、黒のボールペンで記入してください。

出願書類

〔全 員〕

出願書類	提出上の注意事項	様式
入学願書	① 入学願書及び受験票の所定の場所に写真を貼付してください。 貼付する写真 2 枚は縦 4 cm、横 3 cm、カラー・白黒いずれも可とします。3 ヶ月以内に撮影した無帽、装身具を身に着けない、上半身正面の同一の写真を使用してください。 ② 受験票を返信する返信用封筒に 410 円分の切手を貼付してください。	様式 1
受験票		
卒業見込証明書・卒業証明書	大学等の学長または学校長等が証明し、厳封したもの。	
成績証明書	看護師免許取得に関する大学等の学長または学校長等が証明し、厳封したもの。	
推薦状(任意)	本大学院所定用紙あるいはそれに準じる書式で提出してください。(提出は任意です。提出しないことで試験が不利益になることはありません。提出された場合、面接の参考にします。)	様式 2 またはそれに準じる書式
看護師等免許証の写し	A 4 サイズに縮小コピーしてください。	
在職証明書(任意)	本大学院所定用紙を使用してください。(職に就きながら修学する場合)	様式 3
受験料振込受付証明書	同封の受験料振込依頼書を使用してください。	

〔出願資格認定審査を受ける者〕

出願書類	提出上の注意事項	様式
出願資格認定審査願書	本大学院所定用紙を使用してください。	様式 4 (水色)
出願資格認定審査課題レポート	本大学院所定用紙を使用してください。	様式 5
研究の経験が分かる書類(任意)	学会や研究会等における抄録や論文があれば、コピーを提出してください。なお、出願者が筆頭でなくても構いません。抄録には、発表年月日と学会名を明記してください。	

〔出願資格認定審査の免除者〕

出願書類	提出上の注意事項	様式
該当書類の写し	A 4 サイズに縮小コピーして該当書類を提出してください。(保健師免許、助産師免許、看護教員養成課程修了証、認定看護師資格証、認定看護管理者資格証)	

1. 出願書類は同封の封筒を用いて、志願者の氏名、住所、郵便番号、電話番号を明記し、**速達書留**で郵送してください。(締切日必着)
2. 入学試験日の 3 日前までに受験票が届かない場合は、看護学専攻事務室までご連絡ください。
3. 提出された出願書類は、いかなる理由があっても返却いたしません。

9. 受験料

1. 受験料は30,000円です。
2. 受験料は同封の受験料振込依頼書を使用して、指定銀行の口座に振り込んでください。
3. 受験料振込受付証明書に銀行の収納印を受け、出願書類と一緒に郵送してください。
4. 既納の受験料は、いかなる理由があっても返却いたしません。

10. 出願期間・入学試験日程

1. 出願期間 2025年7月17日（木）～8月18日（月）（必着）
2. 入学試験日 2025年9月6日（土）

11. 試験科目・試験時間

8：50～9：00	9：00～10：30	10：50～12：20	13：30～
受験上の注意	看護専門科目	英語	面接

午前8時50分までに集合してください。

12. 選考方法

看護専門科目、英語、面接試験および書類審査により総合判定します。なお、指導教員の受け入れ可能人数も判定に加味されます。

1. 看護専門科目……「共通問題」と「専攻する領域の問題」
先進治療看護学（クリティカルケア看護学領域、がん看護学領域）
基盤創出看護学（看護管理学領域）
母子健康看護学（母性看護学領域、小児看護学領域）
地域連携保健学（老年看護学領域、地域看護学領域、精神看護学領域、在宅看護学領域）
2. 英 語……………英和辞書、和英辞書、英英辞書のみ持ち込み可（電子辞書は不可）
3. 面 接

13. 事前相談

出願にあたり、事前に相談を受けてください。

1. 出願者は、事前相談票を本学のホームページからダウンロードし、郵送、メール添付のいずれかにて看護学専攻事務室まで提出してください。相談日、相談方法については後日連絡します。
2. 事前相談票提出先
住 所：〒105-8461 東京都港区西新橋3-25-8
東京慈恵会医科大学大学院医学研究科看護学専攻
博士前期課程 事前相談受付係
電 話：03-3433-1111（内線2311）
E-mail：nsmaster@jikei.ac.jp
3. ホームページ：https://www.jikei.ac.jp/graduate-school/
4. 期 間：2025年7月17日（木）～8月18日（月）
5. 受験及び修学上、合理的配慮が必要な受験生、あるいは基礎疾患を有する受験生は、相談を受けつけますので、事前にお問い合わせ下さい。

14. 合格発表

1. 合格発表は**2025年9月18日（木）午後1時**に、本学ホームページに掲載します。
2. 合格者には、合格通知書と入学手続きの案内を速達で郵送します。
3. 合格発表の問い合わせには一切応じられません。

15. 入学手続

合格者は入学手続きの案内に従って手続を行ってください。定められた手続を完了しない場合、入学の資格を失いますので十分注意してください。

1. 学納金

- 1) 入学金は 200,000 円、授業料は年額 800,000 円です。
- 2) 授業料は分納も可能です。
- 3) 修業年限（2 年）をこえる授業料は学期ごとに半額とします。
- 4) 長期履修制度の利用者は 2 年間の授業料で 3 年間学修できます。

修 業 年 限				
	1 年		2 年	
入 学 金	200,000			
授業料（年間）	800,000		800,000	
分 納 （前期／後期）	600,000	400,000	400,000	400,000

2. 入学手続および学納金納入期限

2025年10月25日（土）午後3時までに完了してください。

3. 2026年3月卒業見込の者で看護師等試験を受験し合格した者は、合否のわかる書類を入学手続き期限までに提出してください。入学資格を満たさない場合は、入学を取り消します。ただし、入学資格とは、日本における看護師免許を有する者です。
4. 入学手続後の入学辞退にともなう納入金の返還
2026年3月27日（金）午後3時までに入学辞退を文書にて申し出た方に限り、入学金20万円を除いた納入金を返還します。なお、この期限を過ぎて入学辞退を申し出ても納入金は返還いたしません。
5. 本学の看護学科・看護専門学校卒業生および本学勤務者（看護専門学校・附属病院を含む）は、入学納入金の優遇制度があります。

16. 奨学金制度

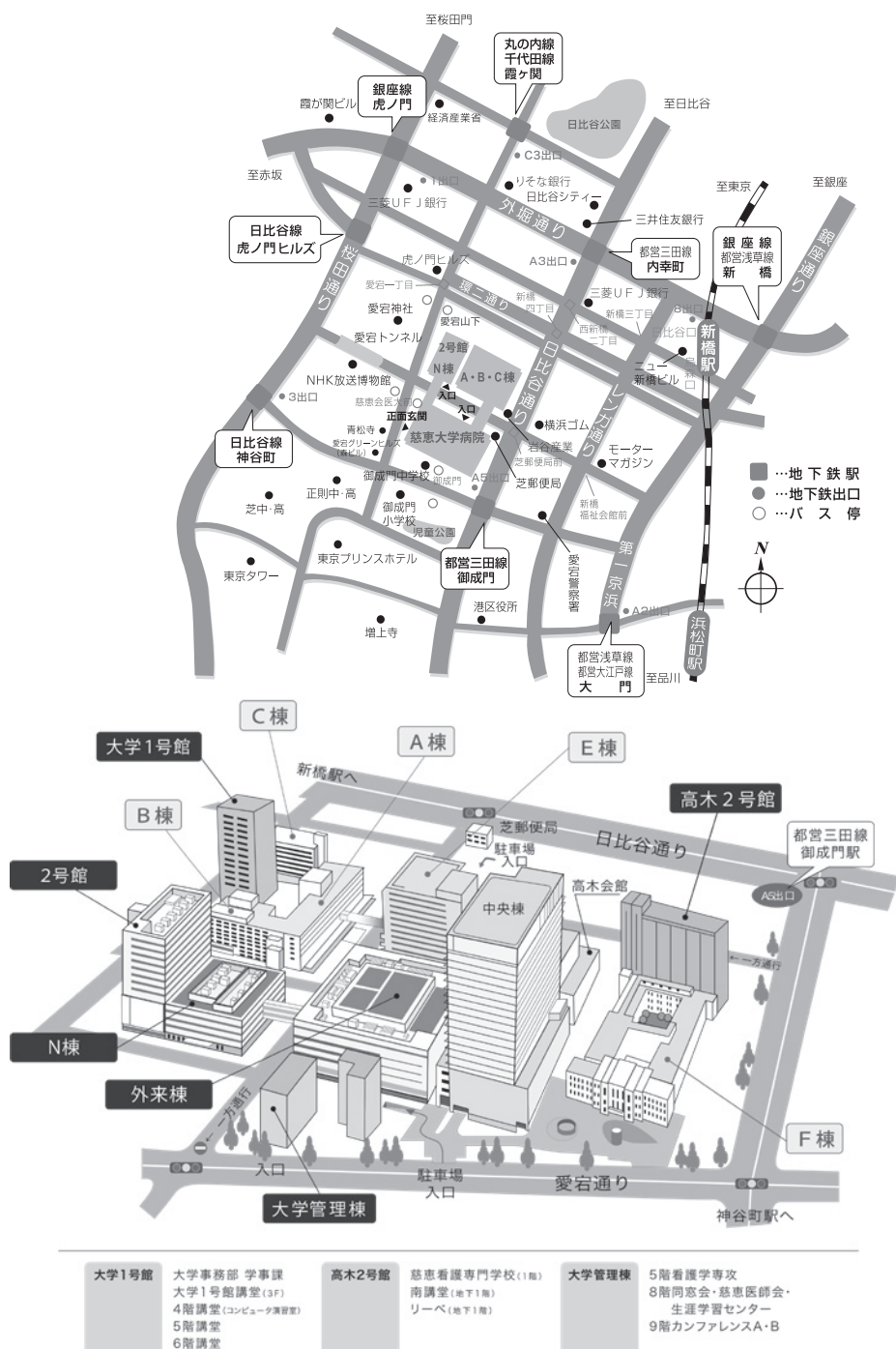
日本学生支援機構、東京都看護師等修学資金などの奨学金へ応募できます。

17. 試験場・地図

○入学試験会場

東京慈恵会医科大学大学管理棟

東京都港区西新橋3丁目25番1号



■ J R

新橋駅下車

徒歩約12分

■地下鉄

都営三田線

御成門駅下車

A 5 出口 徒歩約 5 分

東京メトロ日比谷線

神谷町駅下車

3 出口 徒歩約 5 分

東京メトロ銀座線

虎ノ門駅下車

1 出口 徒歩約10分

東京慈恵会医科大学

大学院医学研究科看護学専攻事務室

〒105-8461 東京都港区西新橋 3 丁目25番 8 号 電話03-3433-1111（内線2311）